

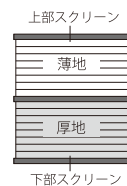
01 商品品番とメカタイプをご指定ください。

例：PS105・ツイン薄地 PS101 TW型

シングルタイプは標準TP型、
ツインタイプは標準TW型にてご指定ください。

ツインタイプ

薄地の生地が上部、厚地の生地が下部になります。また、厚地の生地に合わせた薄地の生地を標準組み合わせとして設定しています。
※標準仕様の薄地生地は各商品掲載ページをご覧ください。



オプション
(無償)

- ツインタイプ薄地生地の変更 (PS101～PS104より)、ツインタイプ反転仕様への変更が可能です。

02 操作方法、操作位置 (部屋側から見て右か左か) をご指定ください。

例：チェーン式 操作右側

標準仕様 シングルタイプ：チェーン式/ツインタイプ：ツインワンチェーン式

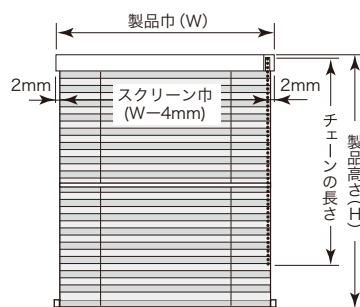
オプション
(無償)

- シングルタイプ：コード式/ツインタイプ：コードツイン式をお選びいただけます。

03 仕上がり寸法 (製品巾・高さ) と取付方法 (天井付け・正面付け) をご指定ください。

例：巾2,000mm 高さ2,000mm 天井付け

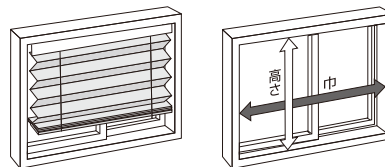
- 巾は5mm単位、高さは10mm単位でご指定ください。
- 商品によって、巾：高さの比率制限が異なります。
- 商品特性による製作制限が入ることが一部あります。



※製品巾よりスクリーン巾は左右2mmずつ小さくなります。

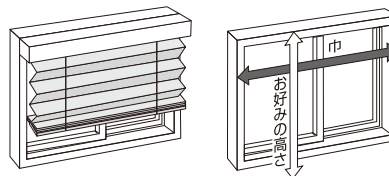
天井付け (窓枠の内側に取付ける場合)

巾、高さともに窓枠の内側寸法から10mm程度差し引いてください。



正面付け (窓枠の外側に取付ける場合)

巾、高さともに窓枠の外側寸法以上を製品寸法としてください。



オプション
(無償)

- 高所窓等製品高さよりも高い位置に取付ける場合は、別途、チェーン、コードの長さを10mm単位でご指定ください。

04 台数をご指定ください。 例：1台

05 その他オプションが必要な場合はご指定ください。

例：メカカラー 木目ライト

オプション
(無償)

- メカカラー仕様変更が可能です。

プリーツスクリーン標準仕様

操作方法

シングルタイプ：
チェーン式

ツインタイプ：
ツインワンチェーン式

メカカラー

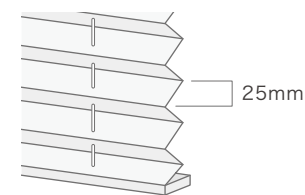
ホワイト



※昇降コードは厚地生地の近似色になります。

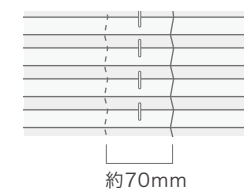
プリーツ巾仕様

プリーツ巾25mm



スクリーンジョイント仕様

製作巾2,005mm～の場合は
約70mmの重なりジョイントが
中央に入ります。



※PS101～PS104除く
※2,005mm以上はシングルタイプ
標準TP型 (チェーン式) のみの対応です。

メカタイプ別 オプション対応可否一覧

メカタイプ	対応商品品番	操作方法の変更	反転仕様・薄地生地の変更	操作部品の変更	
				メカカラーの変更	操作チェーン長さのコードの変更
標準TP型 (シングルタイプ)	PS101~PS143	コード式	—	●	●
標準TW型 (ツインタイプ)	PS105~PS143 (薄地生地:PS101~PS104)	コードツイン式	●	●	●

ツインタイプ 薄地生地の変更

お好みの薄地生地に変更できます。

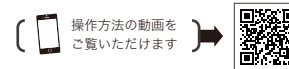


※生地はP.88を御覧ください。

メカタイプと操作方法の変更

ご使用場所やお好みに合わせて操作方法を変更いただけます。

※操作方法のご指定がない場合、標準仕様にて製作いたします。
 ※操作方法ごとに製作可能寸法が異なります。詳しくはP.129製作可否サイズ一覧表、または別冊価格表をご確認ください。



	操作位置	スクリーンを下ろす場合	スクリーンを上げる場合
シングルタイプ	標準仕様 チェーン式 一本のチェーンでスクリーンの全体昇降ができます。チェーンを下へ少し引くと自動的にスクリーンが下がります。	左操作 右操作 手前側のチェーンを下方向へ2cm程度引き、手を離すと自動でスクリーンが下がります。	左操作 右操作 手前側のチェーンを下方向へ引いてください。 ※スクリーンを止めたい位置で手を離してください。
	コード式 最小巾240mmからの製作が可能なコンパクトなメカです。細幅や小窓などのスリムな窓におすすめです。	左操作 右操作 (操作コード) コードジョイント コードジョイント、または操作コードを少し下方向に引くとストッパーが解除され、スクリーンが下がります。	左操作 右操作 (操作コード) コードジョイント コードジョイント、または操作コードを下方向に引いてください。 ※スクリーンを止めたい位置で手を離してください。
ツインタイプ	標準仕様 ツインワンチェーン式 一本のチェーンの操作で下部スクリーン(ボトムレール)と上部スクリーン(中間レール)の昇降操作を行います。チェーンの手前側で中間レールを、奥側でボトムレールを上下します。	左操作 右操作 奥側のチェーンを下方向へ2cm程度引くことで、下部スクリーンが下がります。(ボトムレールの降下) 手前側のチェーンを同じように引くことで、上部スクリーンが下がります。(中間レールの降下)	左操作 右操作 ①手前側のチェーンを下方向へ引き上部スクリーンを上げます。 ②奥側のチェーンを引いて下部スクリーンを上げます。 ※スクリーンを止めたい位置で手を離してください。
	コードツイン式 左右2本のコードでボトムレールと中間レールの昇降操作を行います。最小巾240mmからの製作が可能です。	両側左操作 両側右操作 中間レール、ボトムレールにつながるそれぞれの操作コードを少し下方向に引くことで、ストッパーが解除され、スクリーンが下がります。ボトムレールを下げ、次に中間レールを下げます。 ※コードは左右両側に付きます。左操作、右操作の区別は、下部スクリーン(ボトムレール)操作用のコード位置を基準とします。	両側左操作 両側右操作 ①中間レールを上げます。②ボトムレールを上げます。 中間レール、ボトムレールにつながるそれぞれの操作コードを下方向に引きます。

メカカラーの変更

お部屋の雰囲気や建具のカラーに合わせてお選びください。

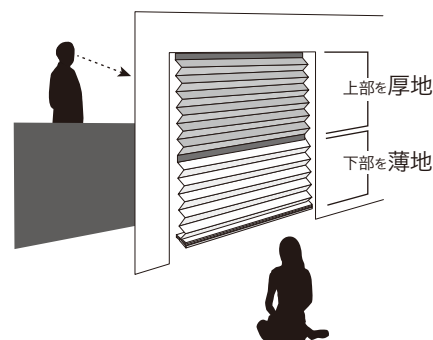


※操作方法の詳細は別冊仕様書の各メカタイプの詳細ページにてご確認ください。
 ※コード式・コードツイン式でスクリーンを下げる際、急に手を離すとスクリーンが勢いよく下がり、ケガや故障の原因となりますのでご注意ください。

スクリーン反転仕様への変更



厚地生地を上、薄地生地を下にすることで、高い位置からの視線が気になる時や、和室で座った時に庭の景色が見られる雪見障子のような使い方もできます。



取付方法による納まりイメージ

● 枠外正面付 (壁付)



《上部》



《全開時の納まり》



窓をしっかりと覆うことができますので光漏れが少なくなります。遮光スクリーンの取付けにおすすめです。

※取付けの際は、取付け位置に下地があることをご確認ください。

● 枠内天井付



《上部》



《全開時の納まり》



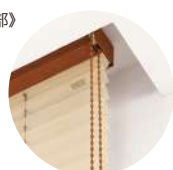
窓枠内に納まるので、すっきりした印象になります。

※窓枠の奥行きや障害物の状況により取付けできない場合がありますのでご注意ください。

● ボックス内天井付



《上部》



《全開時の納まり》



窓全体を大きく覆うので、窓を大きく見せることができます。

高所窓の納め方

高所窓等、製品高さより高い位置に取付ける場合は、チェーン・コードの長さを変更できます。10mm単位でご指定ください。(無償)
※見た目として、窓下までチェーン・コードがふらさがった状態になりますのでご了承ください。

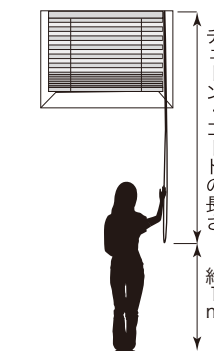
※ご指定のない場合は、下表の製品高さに基づいた寸法にて製作いたします。

長さの目安：
チェーン・コードの長さ = 取付け高さ - 約 1m

■ チェーン式

操作チェーンの長さ 単位: mm

製品高さ(H)	チェーン長さ
~800	650
810~1,000	750
1,010~1,200	900
1,210~1,400	1,100
1,410~1,600	1,300
1,610~1,800	1,400
1,810~2,200	1,600
2,210~2,600	1,800
2,610~2,800	2,000
2,810~3,000	2,200



■ コード式

操作コードの長さ

製品高さ(H) + 150mm

コーナー窓の納め方

コーナー窓を納める時の参考にしてください。

